

資料編（調査票）

しみん だいひょう 市民を代表して、ご意見をお聞かせください!!

れいわ ねんどひらつかししみんいしきちょうさ
～令和6年度平塚市市民意識調査～

ちょうさ きょうりょく ねが 調査へのご協力をお願い

○この調査は、日常生活で感じていることやまちづくりに対するご意見、
ご要望をお聞きすることを目的としています。

○いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

かいとうほうほう
回答方法は、2種類から選べます。

インターネットでの回答



◀◀◀ アクセスはこちらから

- ・市ホームページからも、専用ページにアクセスできます。
「平塚市 市民意識調査」と検索してください。



かいとう ちくばんごう
回答ID：○○○ 地区番号：○○

- ・回答IDと地区番号は、個人を特定するものではありません。

10月31日(木)までに回答してください。

ゆう そう かい とう 郵送での回答

STEP 1

ちょうさひょう かいとう ちやくせつ
調査票に回答を直接、
ご記入ください。



STEP 2

どうふう へんしんようふうとう い
同封の返信用封筒に入れて、
ポストに投函してください。

10月31日(木)必着

- 令和6年9月1日現在で住民基本台帳に登録されている満16歳以上の方から、無作為に
選んだ3,000人を対象としています。

【問い合わせ】

平塚市 企画政策部 企画政策課 計画推進担当

電話：0463-21-8760（直通） メール：kikaku@city.hiratsuka.kanagawa.jp



ち　　う　　さ　　ひ　　よ　　う 調　　査　　票

ぜん 全 4 ページになります。あ 当てはまる番号を回答欄に記入してください。

あなたご自身やご家族のことについて

(ア) あなたの性別をお答えください。

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

かいとうらん 回答欄

(イ) あなたの年齢をお答えください。

1 16～19歳	3 30～39歳	5 50～59歳	7 70歳以上
2 20～29歳	4 40～49歳	6 60～69歳	

かいとうらん 回答欄

(ウ) あなたのお仕事をお答えください。

1 高校生	5 家事従事者
2 各種学校・専門学校・短大・ 大学・大学院生（予備校含む）	6 パート・アルバイト
3 会社員・公務員・団体職員	7 無職
4 自営業	8 その他

かいとうらん 回答欄	その他の場合、具体的に記入してください。

(エ) あなたの世帯構成をお答えください。

1 ひとり暮らし	4 三世帯同居（祖父母と親と子）
2 夫婦のみ	5 その他
3 二世帯同居（親と子）	

かいとうらん 回答欄	その他の場合、具体的に記入してください。



(オ) あなたにお子さんはいますか。

(同居・別居に関わらず、あなたのお子さんについて、当てはまるものすべて記入してください)

1	小学校入学前 しょうがっこうにゅうがくまえ	6	既に学校教育を終了している すで がっこうきょういく しゅうりょう
2	小学生 しょうがくせい		(現在の就業状況は問わない) げんざい しゅうぎょうじょうきょう と
3	中学生 ちゅうがくせい	7	子どもはいない こ
4	高校生 こうこうせい	8	その他 た
5	各種学校・専門学校・短大・ かくしゅがっこう せんもんがっこう たんだい 大学・大学院生(予備校含む) だいがく だいがくいんせい よび こうふく		

かいとうらん 回答欄							
その他の場合、具体的に記入してください。 た ば あ い く た い て き き に ゆ う							

(カ) あなたは、平塚市にお住まいになって何年になりますか。

1	2年未満 ねん みまん	4	10年以上～20年未満 ねんいじょう ねん みまん
2	2年以上～5年未満 ねんいじょう ねん みまん	5	20年以上～30年未満 ねんいじょう ねん みまん
3	5年以上～10年未満 ねんいじょう ねん みまん	6	30年以上 ねんいじょう

かいとうらん 回答欄

(キ) あなたの現在のお住まいについてお答えください。

1	持ち家(一戸建て) も いえ いっこだ	4	借家(マンション・共同住宅) しゃくや きょうどうじゅうたく
2	持ち家(マンション・共同住宅) も いえ きょうどうじゅうたく	5	その他 た
3	借家(一戸建て) しゃくや いっこだ		

かいとうらん 回答欄	その他の場合、具体的に記入してください。 た ば あ い く た い て き き に ゆ う



【1】 あなたの今後における平塚市への居住意向などについて

(問1) あなたは、今後も平塚市に住み続けようと思いますか。

1 住み続ける（市内転居を含む）	(問2)へ	3 たぶん移転する（市外へ）	(問3)へ
2 たぶん住み続ける（市内転居を含む）		4 移転する（市外へ）	
		5 わからない	(問4)へ

かいとうらん 回答欄

(問2) (問1)で「1」または「2」と答えた方。平塚市に住み続けようと思う主な理由はどのようなことですか。

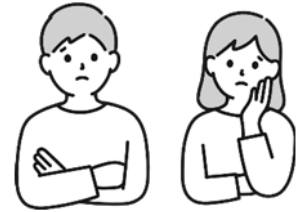
1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	8 整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している
2 子育てや教育の環境が良い	9 バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい
3 医療機関や福祉施設などが充実している	10 仕事や学校へ通うのに都合が良い
4 地域の人たちとの関係が良い	11 住宅の事情で
5 地域に愛着がある	12 家族の都合で
6 買い物しやすい	13 その他
7 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる	14 特に理由はない

かいとうらん 回答欄	その他の場合、具体的に記入してください。



(問3) (問1)で「3」または「4」と答えた方。市外に移転しようと思う主な理由はどのようなことですか。

1 自然環境が良くない	8 公共施設が充実していない
2 子育てや教育の環境が良くない	9 バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分
3 医療機関や福祉施設が不足している	でなく、市内外への移動がしづらい
4 地域の人たちとの関係が良くない	10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない
5 地域に愛着がない	11 住宅の事情で
6 買い物がしづらい	12 家族の都合で
7 災害や犯罪の面から安心して生活できない	13 その他
	14 特に理由はない



かいとうらん 回答欄		その他の場合、具体的に記入してください。	

(問4) あなたが平塚市に魅力や誇りを感じるの、どのようなことですか。

1 ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海	
2 里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	
3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	
4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	
5 文化財などの歴史的資源、食・囲碁などの芸術・文化的資源	
6 文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設	
7 保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境	
8 高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境（生きがい、健康、介護、見守り）	
9 町内福祉村（ ）など、地域住民による支え合い活動	
10 研究開発や技術力を有した、企業や大学などの立地	
11 平塚駅を中心とした市街地の商業集積	
12 七夕まつりなど、まちぐるみの行事	
13 バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	
14 大型商業施設など、買い物がしやすい環境	
15 その他	

かいとうらん 回答欄		その他の場合、具体的に記入してください。	

() 町内福祉村・・・市や各種団体などとの連携のもと、地域住民の自主的、主体的参加を基本とした住民相互の支え合い活動やふれあい交流活動などを行うボランティアを中心とした地域組織

【2】 まちづくりの状況について

(問5) 平塚市は、最上位計画である総合計画において、1～32の項目に分けて、まちづくりに取り組んでいます。それぞれの項目に対するあなたの「重要度」、「満足度」について、該当すると思う数字を記入してください。

重要度	5	たいへん重要	4	重要	3	普通	2	あまり重要ではない	1	重要ではない
満足度	5	十分満足	4	満足	3	普通	2	あまり満足していない	1	満足していない

【分野1】子ども・子育て、教育		重要度	満足度
1	子育て支援（保育や母子保健など）の充実		
2	子どもの学びの充実（学力の向上、豊かな心の育成など）		
3	教育環境の充実（学校施設の安全対策、相談体制など）		
4	若者支援（奨学金返済支援など）の充実		
5	青少年が健全に成長する環境		
	1～5をとおして、【分野1】全体について		
【分野2】健康、福祉		重要度	満足度
6	健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進		
7	地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動		
8	高齢者福祉の充実（健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など）		
9	障がい者福祉の推進（自立や社会参加の支援など）		
	6～9をとおして、【分野2】全体について		
【分野3】共生、文化芸術、スポーツ		重要度	満足度
10	平和意識の普及啓発		
11	男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会の推進		
12	友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流の促進		
13	多文化共生意識の向上及び異文化理解の促進		
14	コミュニティ活動の促進（自治会、市民活動への支援など）		
15	生涯学習や文化芸術活動の推進		
16	誰もが楽しめるスポーツの充実		
	10～16をとおして、【分野3】全体について		

【分野4】安心・安全、都市基盤、交通 ぶんや あんしん あんぜん としきばん こうつう		重要度 じゅうようど	満足度 まんぞくど
17	災害に強いまちづくり (防災訓練、インフラ施設や建築物の耐震化など) さいがいの つよ ぼうさいくんれん しせつ けんちくぶつ たいしんか		
18	消防・救急体制の強化 しょうぼう きゅうきゅうたいせい きょうか		
19	日常生活の安心・安全 (防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など) にちじょうせいかつ あんしん あんぜん ぼうはん こうつうあんぜんたいさく しょうひしゃひがい ぼうし		
20	まちづくりの拠点形成の推進 (平塚駅周辺地区やツインシティ大神地区など) まちづくりの きょてんけいせい すいしん ひらつかえきしゅうへん ちく おおかみ ちく		
21	交通の利便性・快適性の向上 (市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路など) こうつう りべんせい かいてきせい こうじょう しないがい いどう てつどう かんせんどうろ		
22	快適な生活基盤の形成 (バリアフリー化や放置自転車対策など) かいてき せいかつ きばん けいせい か ほうちじてんしゃたいさく		
23	花とみどりにあふれるまちづくり (公園・緑地の整備、緑化活動への支援など) はな こうえん りよくち せいび りよくかかつどう しえん		
	17～23 をとおして、【分野4】全体について ぶんや ぜんたい		

【分野5】産業、雇用、環境 さんぎょう こよう かんきょう		重要度 じゅうようど	満足度 まんぞくど
24	産業の活性化 (新しい産業育成、起業家や後継者への支援) さんぎょう かつせい かなた りんぎょう せいさんしや しえん		
25	農業の振興 (担い手の確保の支援、生産者と消費者の交流活動など) のうぎょう しんこう にん て かくほ しえん せいさんしや しょうりしや こうりゅうかつどう		
26	漁業の振興 (体験漁業や市場見学などの支援、経営安定に向けた支援など) ぎょぎょう しんこう たいけんぎょぎょう しじょうけんがく しえん けいざいあんてい ぎ しえん		
27	工業の振興 (企業の研究開発や施設整備の支援など) こうぎょう しんこう きぎょう けんきゅうかいはつ しせつ せいび しえん		
28	商業の振興 (個店や商店街団体などへの支援など) しょうぎょう しんこう こてん しょうてんがいだんたい しえん		
29	観光の振興 (観光資源の魅力アップや情報発信など) かんこう しんこう かんこうしげん みりよく じょうほうはっしん		
30	雇用の確保や多様な働き方の促進 こよう かくほ たよう はた かた そくしん		
31	環境にやさしいまちづくり (大気や水質の汚染対策や地球温暖化対策、環境保全活動など) かんきょう たいき すいしつ おせんたいさく ちきゅうおんだんかたいさく かんきょうほぜんかつどう		
32	循環型社会の形成 (ごみの減量化や資源化の促進など) じゅんかんがたしやかい けいせい げんりょうか しげんか そくしん		
	24～32 をとおして【分野5】全体について ぶんや ぜんたい		

【3】 生活の満足感や、困っていること・心配ごとについて

(問6) あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 満足している | 4 やや不満である |
| 2 まあ満足している | 5 不満である |
| 3 どちらとも言えない | 6 わからない |

かいとうらん
回答欄



(問7) あなたは、ご自分やご家族のことで、困っていることや心配ごとはありますか。

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| 1 自分の健康（体力低下を含む） | 7 家族（別居含む）の老後のこと |
| 2 家族の健康（体力低下を含む） | 8 家族や親族間の人間関係 |
| 3 自分の日頃の生活（進学、就職、結婚、家計など）上の問題 | 9 ご近所や地域との関係 |
| 4 家族の日頃の生活（保育、教育、就職、結婚など）上の問題 | 10 勤務先での仕事や人間関係 |
| 5 収入や資産（将来の見通しも含む） | 11 事業や家業の経営上の問題 |
| 6 自分の老後のこと | 12 その他 |
| | 13 悩みや不安はない |



(問9)へ

(問8)へ

かいとうらん
回答欄

その他の場合、具体的に記入してください。

(問8) (問7)で「6」と答えた方。ご自分の老後のことで、困っていることや心配ごとは、どのようなことですか。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 健康（認知症や体力低下など）のこと | 7 終活や相続のこと |
| 2 介護のこと | 8 仕事（就職活動を含む）のこと |
| 3 住まいのこと | 9 余暇活動のこと |
| 4 日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと | 10 家族や地域、社会との関係のこと |
| 5 外出（買い物や通院など）の手段のこと | 11 災害時（地震など）のこと |
| 6 財産管理のこと | 12 その他 |

かいとうらん
回答欄

その他の場合、具体的に記入してください。

(問9) (問7)で「7」と答えた方。ご家族の老後のことで、困っていることや心配ごとは、どのようなことですか。

1 健康（認知症や体力低下など）のこと	7 終活や相続のこと
2 介護のこと	8 仕事（就職活動を含む）のこと
3 住まいのこと	9 余暇活動のこと
4 日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	10 家族や地域、社会との関係のこと
5 外出（買い物や通院など）の手段のこと	11 災害時（地震など）のこと
6 財産管理のこと	12 その他

回答欄			その他の場合、具体的に記入してください。

(問10) あなたが、高齢（65歳以上）になったときに、どのような住宅に住むことを考えていますか。

1 持ち家（一戸建て）	5 公営住宅（市営・県営）
2 持ち家（マンション・共同住宅）	6 子ども・親族の家
3 借家（一戸建て）	7 高齢者向け住宅（老人ホームなど）
4 借家（マンション・共同住宅）	8 その他

回答欄	その他の場合、具体的に記入してください。



【 4 】 今後の平塚市のまちづくりについて

(問11) その他、平塚市のまちづくりにご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。ご記入もれなどがないかお確かめの上、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、10月31日（木）までに最寄りの郵便ポストへ投函してください。

令和 6 年度 平塚市市民意識調査結果報告書

編集・発行 平塚市企画政策部企画政策課

〒254 - 8686 平塚市浅間町9番1号

電話 0463 - 23 - 1111 (代表)

0463 - 21 - 8760 (ダイヤルイン)

FAX 0463 - 23 - 9467

e-mail kikaku@city.hiratsuka.kanagawa.jp

